

LAC → D ←  
supports your business

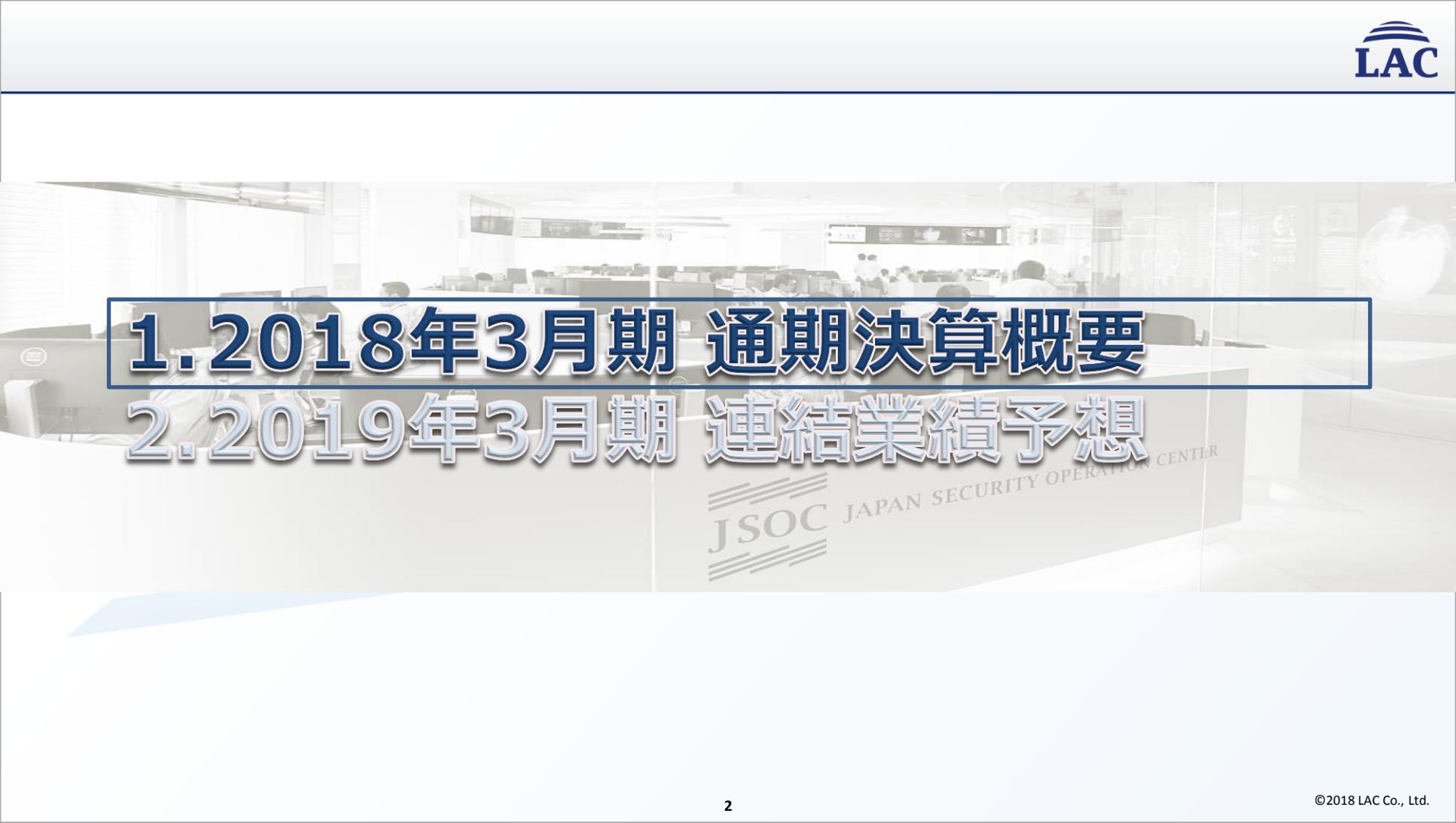
*We provide IT total solutions  
based on advanced security technologies.*

**LAC**  
ともに、イキル

# 2018年3月期 通期決算説明資料

**JSOC** JAPAN SECURITY OPERATION CENTER

2018年5月9日  
株式会社ラック

The background of the slide is a faded, light-colored image of a control room or operations center. It shows several people sitting at desks with computer monitors, working in a large, modern facility. The text is overlaid on this image.

**1. 2018年3月期 通期決算概要**

**2. 2019年3月期 連結業績予想**

The logo for JSOC (Japan Security Operations Center) is located in the bottom right area of the slide. It features the letters "JSOC" in a bold, blue, sans-serif font, with three horizontal lines above and below it. To the right of the logo, the text "JAPAN SECURITY OPERATIONS CENTER" is written in a smaller, blue, sans-serif font.

JSOC JAPAN SECURITY OPERATIONS CENTER

## SSS事業の伸長により増収、成長に向けた戦略投資により減益

(百万円)

科目	'17年3月期 通期実績	'18年3月期 通期実績	前期比増減	
			差異	率(%)
売上高	37,109	38,432	+1,322	+3.6
営業利益	2,446	2,224	△222	△9.1
営業利益率%	6.6	5.8	△0.8p	-
経常利益	2,464	2,349	△114	△4.6
経常利益率%	6.6	6.1	△0.5p	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,491	1,252	△238	△16.0

### 増減ポイント

#### 【売上高】

- ・ SSS事業の増収 +1,549  
(全サブセグメントが増収)
- ・ SIS事業の減収 △227  
(IT保守サービスの減収影響  
他のサブセグメントは増収)

#### 【営業利益】

- 成長に向けた戦略投資の拡大による経費増により減益
- ・ 販管費が219増加

#### 【親会社株主に帰属する当期純利益】

- ・ 経常利益の減少 △114  
(持分法適用会社の利益の増加+58)
- ・ のれん減損損失 △158

# セグメント別業績（前期比）

## SSS事業は大幅増収、戦略投資などにより減益 SIS事業は微減収、開発サービスの増収などにより増益

（百万円）

売上高	'17年3月期 通期実績	'18年3月期 通期実績	前期比増減	
			増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス (SSS) 事業	11,783	13,333	+1,549	+13.2
システムインテグレーション サービス (SIS) 事業	25,326	25,099	△227	△0.9
合計	37,109	38,432	+1,322	+3.6

（百万円）

セグメント利益	'17年3月期 通期実績	'18年3月期 通期実績	前期比増減	
			増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス (SSS) 事業	2,588	2,239	△349	△13.5
システムインテグレーション サービス (SIS) 事業	2,197	2,623	+426	+19.4
消去又は全社（調整額）	△2,339	△2,639	△299	-
合計	2,446	2,224	△222	△9.1

## キャリア採用の計画未達、のれん減損損失などにより予想を下回る

(百万円)

科目	'18年3月期 通期予想	'18年3月期 通期実績	予想比増減	
			差異	率(%)
売上高	40,000	38,432	△1,567	△3.9
営業利益	2,450	2,224	△225	△9.2
営業利益率%	6.1	5.8	△0.3p	-
経常利益	2,440	2,349	△90	△3.7
経常利益率%	6.1	6.1	+0.0p	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,520	1,252	△267	△17.6

### 増減ポイント

#### 【売上高】

- ・ SSS事業は計画を下回る △1,666  
→キャリア採用の計画未達により、コンサルティング、診断が予想を下回る。この他のサブセグメントも予想を下回る。

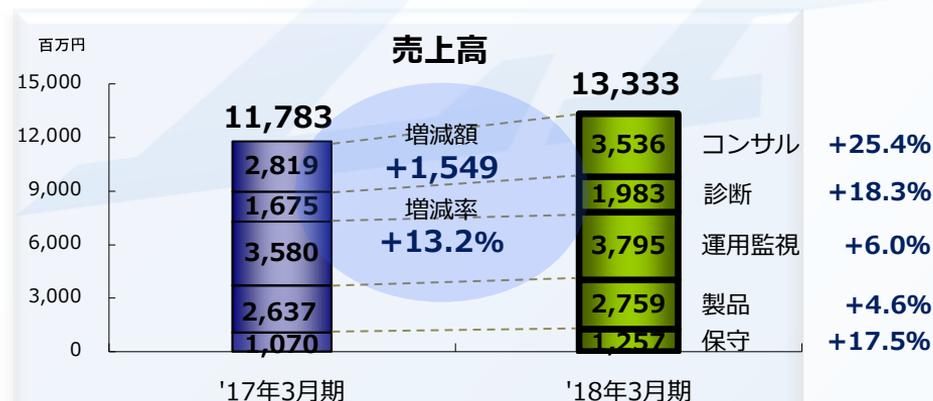
- ・ SIS事業は計画を上回る +99  
→開発サービス、HW/SWは予想を上回る。IT保守、ソリューションは予想を下回る。

#### 【営業利益】

- ・ 売上総利益は予想を300下回る
- ・ 販管費は予想を75下回る

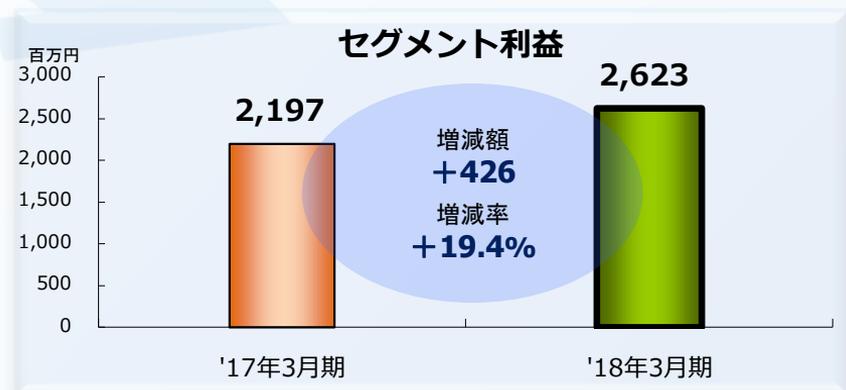
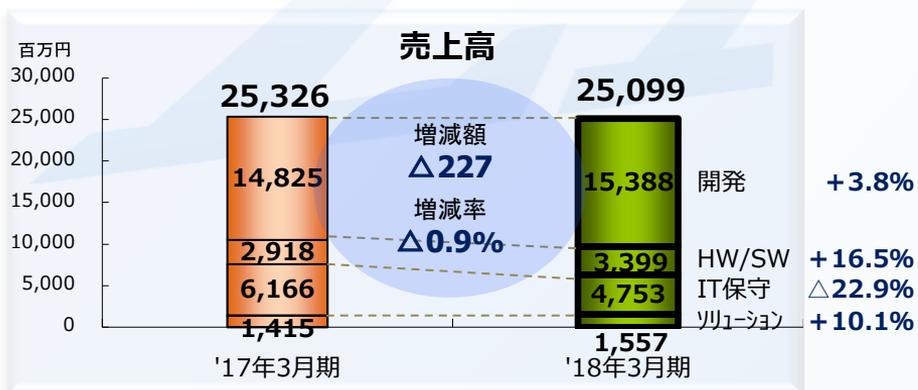
## 常駐型サービスなどセキュリティ対策需要を取り込み増収 人的投資、運用監視サービス拡充など戦略投資により減益

- 顧客企業内のセキュリティ事故対応チーム「CSIRT」が立ち上がり救急対応サービスの案件数は減少、セキュリティ監視の運用支援として常駐型のコンサルティングサービスは拡大
- Webサイトやスマートフォンなど安全性に対する検査において、大型案件や常駐型案件を受注
- 運用監視は一部大手顧客の解約はあったものの、これまでの新規案件に加え既存案件の契約更新が堅調
- 中部地域大手製造業向けおよびクラウド対応のセキュリティ監視サービス拡充
- 処遇改善に加え、体制の強化・拡充に向けキャリア採用に注力するも人数は計画を大きく下回る



## IT保守の戦略的な契約見直しによる案件削減があり微減収 開発サービスやHW/SW販売の大型案件の寄与もあり増益

- 開発サービスにおいて、当期から開始した**政府系金融機関向けの新規大型案件**が大きく寄与、**金融業以外の受注も堅調**、**セキュリティを切り口としたSI案件**を獲得
- HW/SW販売は、クラウドサービス活用などにより**需要は縮小傾向**にあるものの、**大型案件**が寄与
- IT保守サービスは、**前期HW/SW販売**が想定以上に**低調**だったこと、**戦略的な一部機種**の保守契約見直しにより**案件を削減**
- 営業リソースのS S S事業への**一部シフト**を**戦略推進**



## 出資等の積極的投資を実行する一方、引き続き安定した財務基盤を維持

(百万円)

科目	'17年3月期末	'18年3月期末	前期末比 増減
<b>資産合計</b>	<b>18,722</b>	<b>19,909</b>	<b>+1,187</b>
流動資産	14,345	14,775	+430
固定資産	4,377	5,134	+756
<b>負債合計</b>	<b>9,082</b>	<b>9,817</b>	<b>+734</b>
流動負債	8,291	9,624	+1,332
固定負債	791	193	△598
<b>純資産合計</b>	<b>9,639</b>	<b>10,092</b>	<b>+452</b>
現預金	4,969	5,103	+134
有利子負債	1,382	739	△642
<b>自己資本比率</b>	<b>51.5%</b>	<b>50.7%</b>	<b>△0.8p</b>

### 増減ポイント

#### 資産

##### 【流動資産】

- ・前払費用の増加 +337
- ・仕掛品の増加 +259
- ・現金及び預金の増加 +134
- ・商品の減少 △123
- ・受取手形及び売掛金の減少 △112

##### 【固定資産】

- ・投資その他の資産の増加 +1,093
- ・有形固定資産の増加 +392
- ・のれんの減少 △690

#### 負債

##### 【流動負債】

- ・前受収益の増加 +1,033
- ・買掛金の減少 △118

##### 【固定負債】

- ・長期借入金の減少 △531

#### 純資産

##### 【純資産】

- ・利益剰余金の増加 +451

## 営業キャッシュ・フローが拡大 投資を進めつつ、フリーキャッシュ・フローが増加

(百万円)

科目	'17年3月期 通期実績	'18年3月期 通期実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,043	3,451
投資活動によるキャッシュ・フロー	△532	△1,907
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,152	△1,409
フリーキャッシュ・フロー	1,511	1,543
現金および現金同等物の増減額（△は減少）	359	134
現金および現金同等物期首残高	4,609	4,969
現金および現金同等物期末残高	4,969	5,103

### 増減ポイント

#### 【営業C/F】

・税前当期純利益	2,183
・減価償却費	633
・のれん償却額	532
・のれん減損損失	158
・その他の流動負債の増減額	1,398
・法人税等の支払額	△895

#### 【投資C/F】

・有形固定資産の取得による支出	△687
・投資有価証券の取得による支出	△646
・ソフトウェアの取得による支出	△299

#### 【財務C/F】

・長期借入金の返済による支出	△534
・配当金の支払額	△798

The background of the slide is a faded, light-colored image of a control room. Several people are seated at desks with multiple computer monitors, working in a large, modern facility. The room has large windows and a clean, professional appearance.

1. 2018年3月期 通期決算概要

2. 2019年3月期 連結業績予想

JSOC JAPAN SECURITY OPERATION CENTER

## SSS事業、SIS事業が伸長し増収、増益

(百万円)

科目	'18年3月期 通期実績	'19年3月期 通期予想	前期比増減	
			差異	率(%)
売上高	38,432	43,400	+4,967	+12.9
営業利益	2,224	2,500	+275	+12.4
営業利益率%	5.8	5.8	△0.0p	-
経常利益	2,349	2,550	+200	+8.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,252	1,740	+487	+38.9
自己資本当期純利益率(ROE)%	12.7	16.1	+3.4p	-

### 増減ポイント

#### 【売上高】

- ・ SSS事業 前期比増 +3,366  
→コンサルティングを除き、  
全サブセグメントで前期を  
上回る見通し

- ・ SIS事業 前期比増 +1,600  
→IT保守を除き全サブセグメントで  
前期を上回る見通し

#### 【営業利益】

- 人的投資などの経費増を増収効果により吸収
- ・ 売上総利益の増加 約15億円
  - ・ 販管費の増加 約12億円

## SSS事業、SIS事業ともに増収増益 管理部門の人的投資等により全社経費が増加する見通し

（百万円）

売上高	'18年3月期 通期実績	'19年3月期 通期予想	前期比	
			増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	13,333	16,700	+3,366	+25.3
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	25,099	26,700	+1,600	+6.4
合計	38,432	43,400	+4,967	+12.9

（百万円）

セグメント利益	'18年3月期 通期実績	'19年3月期 通期予想	前期比	
			増減額	増減率%
セキュリティソリューション サービス（SSS）事業	2,239	2,570	+330	+14.7
システムインテグレーション サービス（SIS）事業	2,623	3,200	+576	+22.0
消去又は全社（調整額）	△2,639	△3,270	△630	△23.9
合計	2,224	2,500	+275	+12.4

# セグメント別業績予想（通期）

（百万円）

売上高	'18年3月期		'19年3月期		前期比	
	通期実績	構成比%	通期予想	構成比%	増減額	増減率%
<b>セキュリティソリューションサービス（SSS）事業</b>	<b>13,333</b>	<b>34.7</b>	<b>16,700</b>	<b>38.5</b>	<b>+3,366</b>	<b>+25.3</b>
セキュリティコンサルティングサービス	3,536	9.2	3,300	7.6	△236	△6.7
セキュリティ診断サービス	1,983	5.2	2,370	5.5	+386	+19.5
セキュリティ運用監視サービス	3,795	9.9	6,480	14.9	+2,684	+70.7
セキュリティ製品販売	2,759	7.2	3,240	7.5	+480	+17.4
セキュリティ保守サービス	1,257	3.2	1,310	3.0	+52	+4.1
<b>システムインテグレーションサービス(SIS)事業</b>	<b>25,099</b>	<b>65.3</b>	<b>26,700</b>	<b>61.5</b>	<b>+1,600</b>	<b>+6.4</b>
開発サービス	15,388	40.0	16,720	38.5	+1,331	+8.7
HW/SW販売	3,399	8.8	4,200	9.7	+800	+23.5
IT保守サービス	4,753	12.4	4,180	9.6	△573	△12.1
ソリューションサービス	1,557	4.1	1,600	3.7	+42	+2.7
合計	38,432	100.0	43,400	100.0	+4,967	+12.9

## SSS事業が牽引し増収増益を見込む

（百万円）

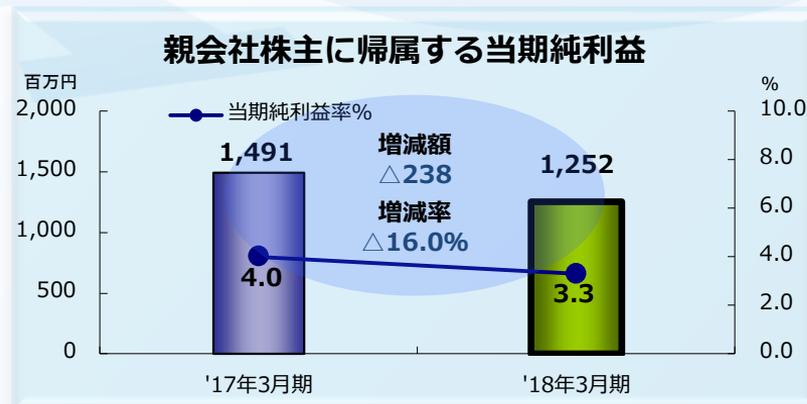
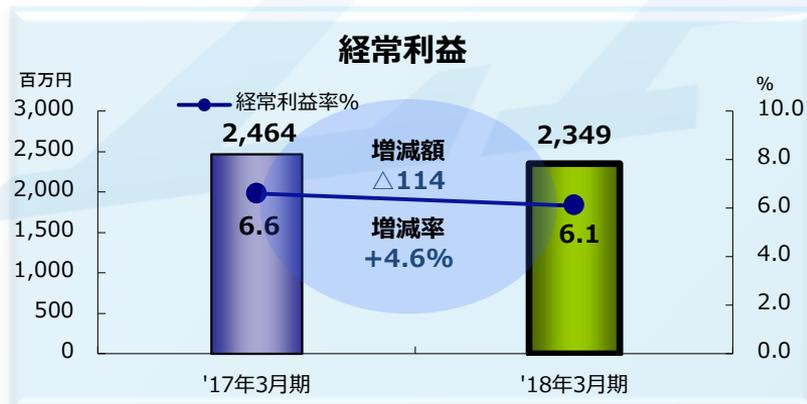
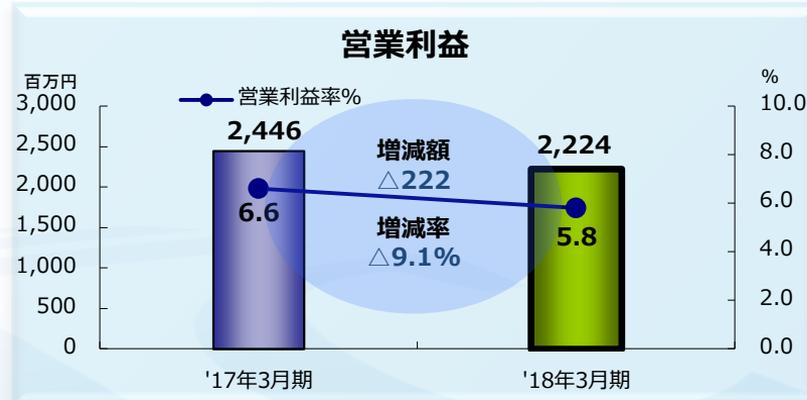
科目	'18年3月期 2Q累計実績	'19年3月期 2Q累計予想	前年同四半期比増減	
			差異	率(%)
<b>売上高</b>	<b>17,919</b>	<b>19,900</b>	<b>+1,980</b>	<b>+11.1</b>
セキュリティソリューション サービス (SSS) 事業	5,410	7,120	+1,709	+31.6
システムインテグレーション サービス (SIS) 事業	12,509	12,780	+270	+2.2
<b>営業利益</b>	<b>299</b>	<b>500</b>	<b>+200</b>	<b>+67.1</b>
営業利益率%	1.7	2.5	+0.8pt	-
<b>経常利益</b>	<b>295</b>	<b>505</b>	<b>+209</b>	<b>+71.1</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>92</b>	<b>270</b>	<b>+177</b>	<b>+190.5</b>

A large, light blue, semi-transparent version of the LAC logo is centered in the background of the slide.

# 補足資料

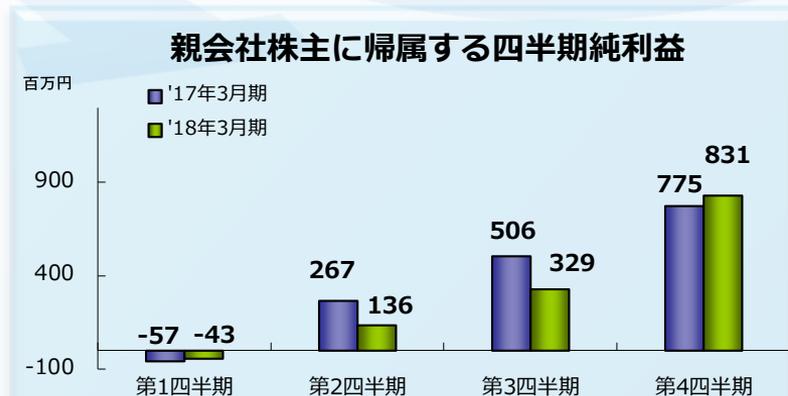
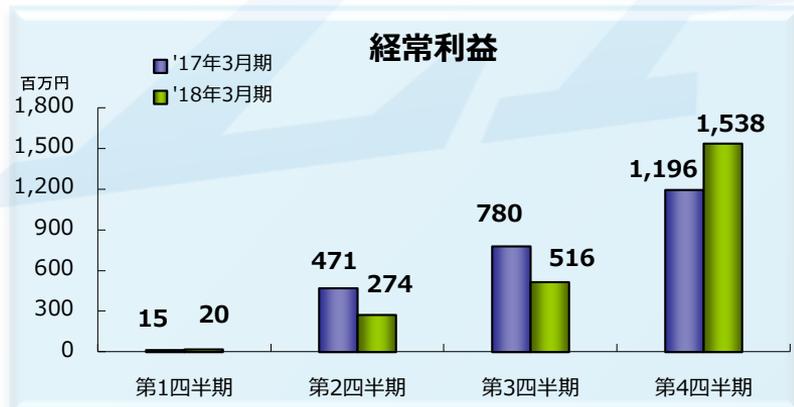
# 2018年3月期 連結業績 (通期)

## 前期比



# 2018年3月期 連結業績 (四半期)

## 前年同期比



# 2018年3月期 セグメント別業績（通期）

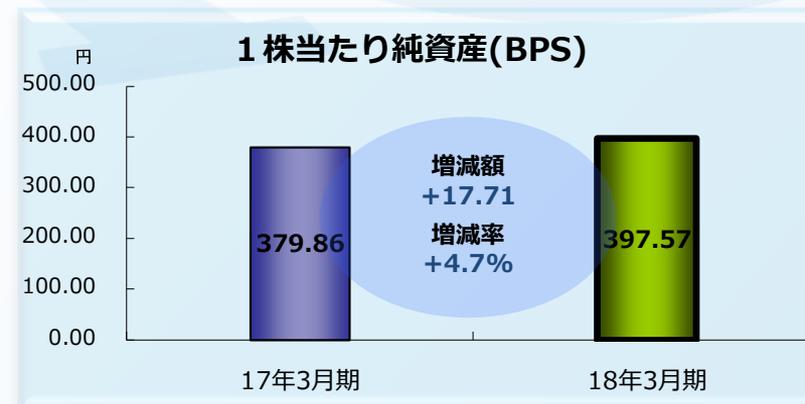
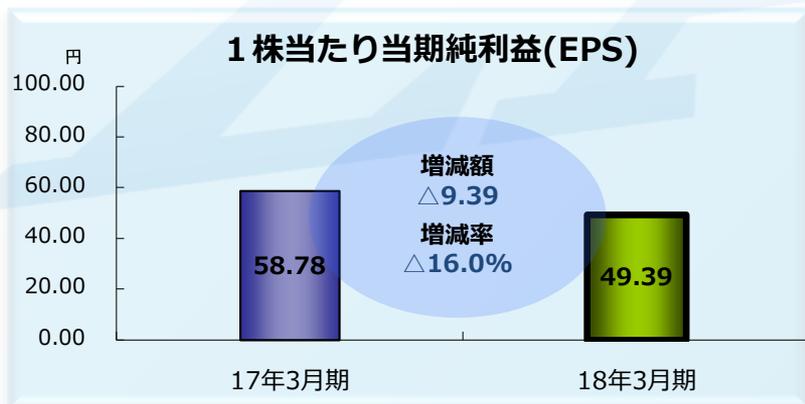
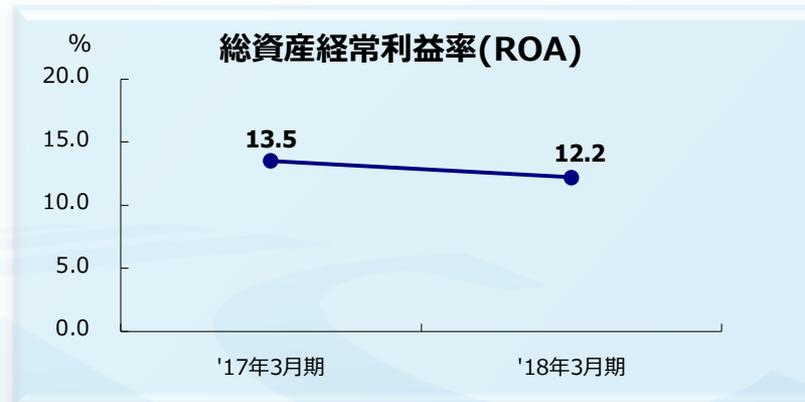
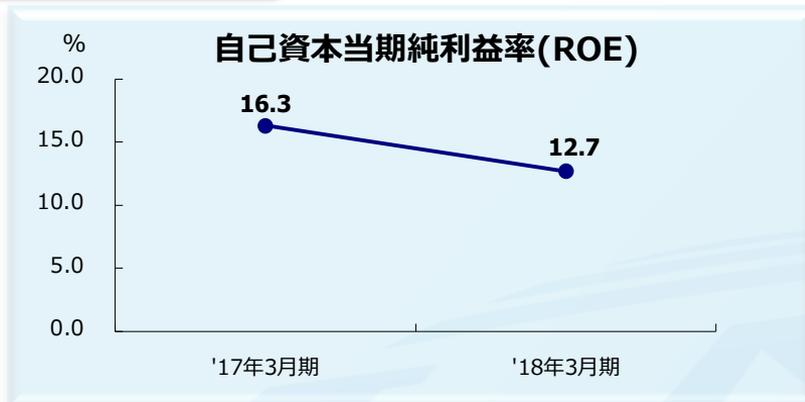
## 前期比

(百万円)

売上高	'17年3月期		'18年3月期		前期比	
	通期実績	構成比%	通期実績	構成比%	増減額	増減率%
<b>セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業</b>	<b>11,783</b>	<b>31.8</b>	<b>13,333</b>	<b>34.7</b>	<b>+1,549</b>	<b>+13.2</b>
セキュリティコンサルティングサービス	2,819	7.6	3,536	9.2	+717	+25.4
セキュリティ診断サービス	1,675	4.5	1,983	5.2	+307	+18.3
セキュリティ運用監視サービス	3,580	9.7	3,795	9.9	+215	+6.0
セキュリティ製品販売	2,637	7.1	2,759	7.2	+122	+4.6
セキュリティ保守サービス	1,070	2.9	1,257	3.2	+187	+17.5
<b>システムインテグレーションサービス(SIS)事業</b>	<b>25,326</b>	<b>68.2</b>	<b>25,099</b>	<b>65.3</b>	<b>△227</b>	<b>△0.9</b>
開発サービス	14,825	40.0	15,388	40.0	+562	+3.8
HW/SW販売	2,918	7.9	3,399	8.8	+481	+16.5
IT保守サービス	6,166	16.6	4,753	12.4	△1,413	△22.9
ソリューションサービス	1,415	3.7	1,557	4.1	+142	+10.1
<b>合計</b>	<b>37,109</b>	<b>100.0</b>	<b>38,432</b>	<b>100.0</b>	<b>+1,322</b>	<b>+3.6</b>

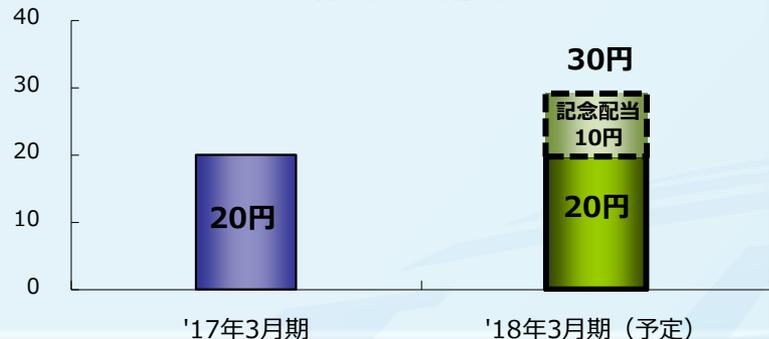
# 2018年3月期 連結業績 - 主な指標 -

## 前期比

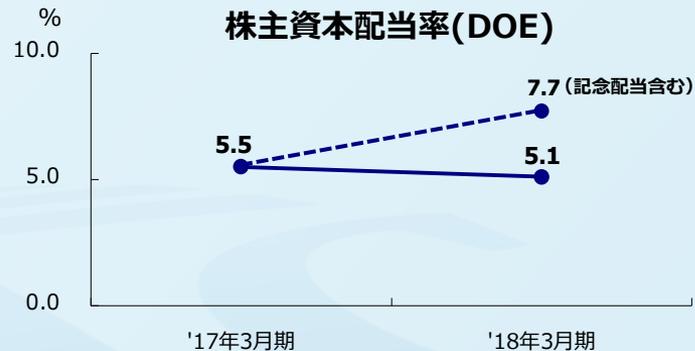


## 前期比

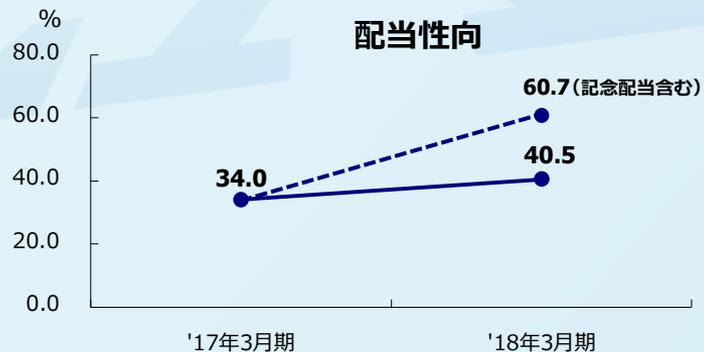
### 1株当たり配当金



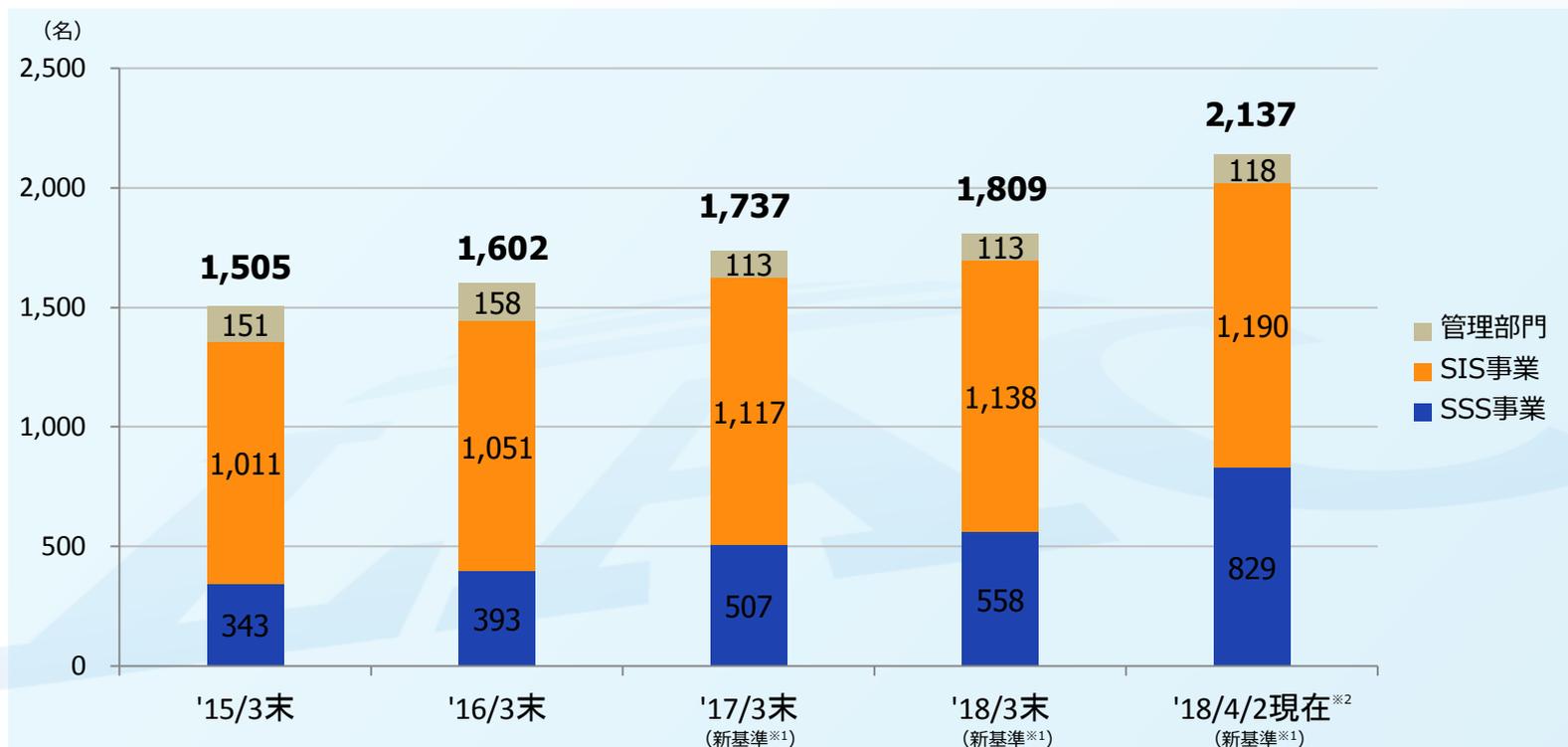
### 株主資本配当率(DOE)



### 配当性向



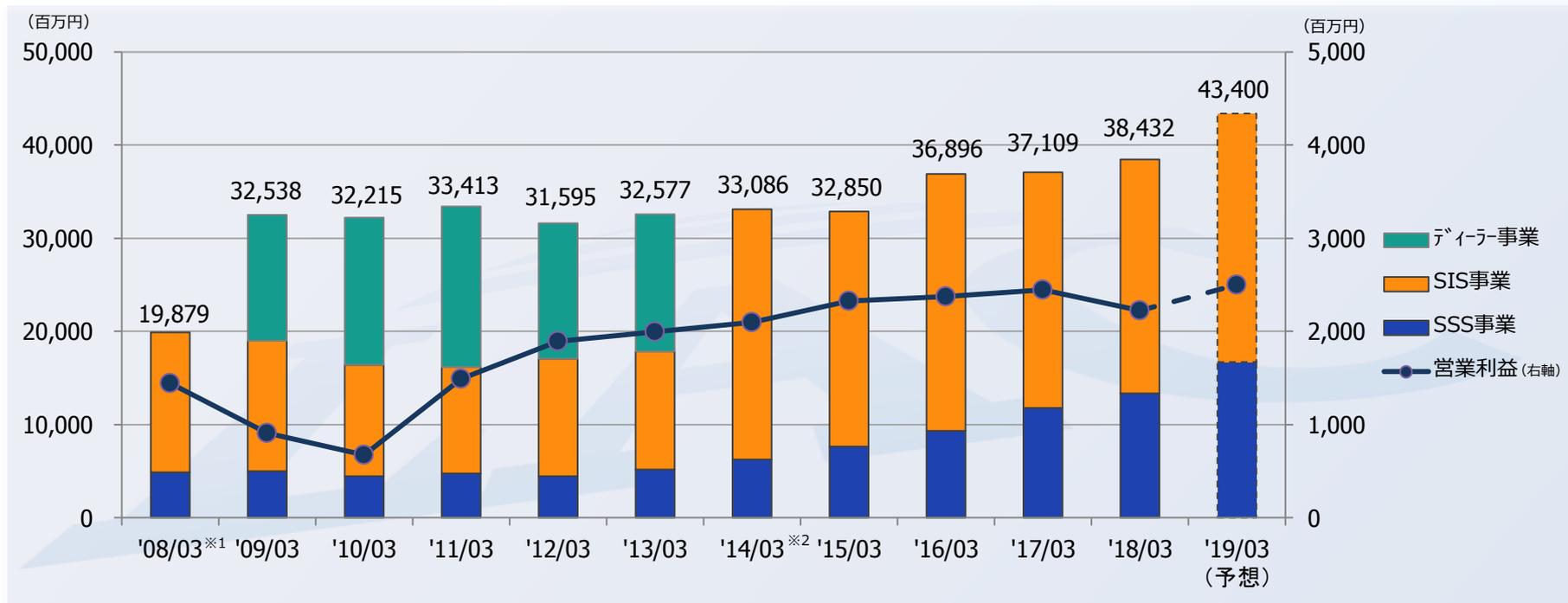
# 連結従業員数の推移



※1 当期より、定年再雇用の増加や契約の長期化などを鑑み、契約社員を含めた基準に変更しています。加えて、主に管理部門において、関連する業務に沿った事業区分に見直しています。なお、SSS、SISの両事業に携わる従業員について、稼動状況を踏まえた区分としております。

17年3月末の人員数は同基準により遡及して算出していますが、16年3月末以前については従来基準の従業員数となっています。

※2 18年4月2日現在の連結従業員には、同日子会社化した株式会社アジアリンクグループの従業員が含まれています。



※1 旧ラックとA&Iの経営統合初年度である'08年3月期の業績には、旧ラックが決算期を12月から3月に変更したことから旧ラックは'07年1月1日～'08年3月31日までの15ヶ月決算を反映していますが、本資料では、同一期間で比較するため'07年1月1日から'07年3月31日までの旧ラックの個別業績（売上高2,019百万円、営業利益329百万円）を差し引き、1年換算とした場合の想定実績で記載しています。

※2 事業セグメントの変更は'15年3月期からですが、セグメント別の業績を比較するため、その前年度である'14年3月期も同条件で組み替えた場合の想定実績で記載しています。

# 主なニュースリリース



2018年1月～		
4月	04/02	第三者割当による自己株式の処分完了に関するお知らせ
3月	03/16	インターポールとサイバー犯罪に関わる情報共有契約を締結
	03/07	組織変更および人事異動に関するお知らせ
		第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ
		KDDIの子会社「KDDIデジタルセキュリティ」がラックを引受先とする第三者割当増資を実施
	03/01	見えない脅威を早期発見する、統合ログ管理製品の運用・監視サービスを提供
03/01	若手エンジニアを応援する“すごうで2018”支援対象者決定！	
2月	02/23	社員の外谷渉が2018年「サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞」を受賞
	02/22	TRIARTと、安全なデータ連携と運用管理低減に向けた共同開発を開始
	02/14	セキュリティ事業拡大に向けアジアリンク社を子会社化
	02/05	2018年3月期 第3四半期決算発表
KDDIと、総合セキュリティソリューションを提供する合併会社の設立に合意		
2018年1月	01/29	ファーストライディングテクノロジーとラックが沖縄県におけるサイバーセキュリティで協業
	01/15	子会社ネットエージェントの事業強化に向け、デジタルデータソリューションへ資本参加

# 主なニュースリリース



2017年7月～12月		
2017年 12月	12/20	疑似攻撃を行う「ペネトレーションテストサービス」をメニュー化
	12/14	企業で利用されるパソコンのセキュリティ被害を検知して対応する常時監視サービスを提供開始
11月	11/09	マカフィーとラック、アマゾン ウェブ サービス利用企業向けセキュリティ対策で協業
	11/08	グループ会社のプレスリリースに関するお知らせ（株式会社ジャパン・カレント） Instagramから消費者動向を把握するツールを提供開始
	11/06	社外取締役が平成29年秋の叙勲において「瑞宝重光章」を受章しました
	11/02	2018年3月期 第2四半期決算発表、剰余金の配当（設立10周年記念配当）に関するお知らせ
10月	10/24	IoTセキュリティ市場に向けサイバートラスト社へ資本参加
9月	09/28	クラウド型WAFソリューションの期間限定割引キャンペーンを発表
	09/27	「企業の成長」と「社員の幸せ」の両立を支援する「働き方改革支援サービス」を提供
8月	08/31	中規模Webサイトのセキュリティ対策に最適なクラウド型WAFソリューションを発表
	08/02	2017年3月期 第1四半期決算発表
7月	07/21	今後の世界的イベントを見据え、セキュリティ対策の砦「JSOC」を7年ぶりに一新
	07/19	10月よりクラウドWAFに対する運用管理サービスの提供を開始
	07/18	グループ会社のプレスリリースに関するお知らせ（株式会社ジャパン・カレント） SNSの投稿写真から消費動向やトレンドを『見える化』

## 2017年4月～6月

6月	06/23	マイクロソフトと、クラウド時代の新セキュリティ対策実現に向けた「ID-based Security イニシアティブ」を発足
	06/19	支配株主等に関する事項について
	06/14	ネットを経由したウイルスの侵入余地の有無を確認する無料自己診断サービス『自診くん』を公開
	06/13	KPMGコンサルティングと、サイバーセキュリティ経営を実践するためのポイントをまとめたホワイトペーパーを発行
	06/01	ラックの監視サービス、パロアルトネットワークスの次世代ファイアウォール新製品に最速で対応
5月	05/10	2017年3月期 通期決算発表、剰余金の配当に関するお知らせ、補欠監査役の選任に関するお知らせ
	05/09	和歌山大学と和歌山県警が進める危機管理演習のコンテンツ開発に参画
4月	04/18	2018年4月の新卒採用に向け特別技能選考会『即！西本面接』を実施
	04/10	F5ネットワークスジャパンと、暗号化通信全盛時代のセキュリティ監視に関する協業を開始



- ※ 本資料は2018年5月現在の情報に基づいて作成しており、記載内容は予告なく変更される場合があります。
- ※ LAC、ラック、JSOC、サイバー救急センターは株式会社ラックの登録商標です。
- ※ その他記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

## 株式会社ラック

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1

平河町森タワー

Tel 03-6757-0107 Fax 03-6757-0101

[ir@lac.co.jp](mailto:ir@lac.co.jp)

[www.lac.co.jp](http://www.lac.co.jp)